

# 2023 年全日本卓球選手権大会（マスターズの部） 実施要項

(※状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください。)

- (1) 名称 2023 年全日本卓球選手権大会（マスターズの部）
- (2) 期 日 2023 年 11 月 30 日(木)～3 日(日)
- (3) 会 場 キックマンアリーナ（流山市民総合体育館）  
つくばエクスプレス線「流山セントラルパーク」駅から徒歩で約 10 分  
〒270-0135 千葉県流山市野々下 1-40-1 TEL：04-7159-1212
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主 管 一般社団法人千葉県卓球連盟、流山市卓球連盟
- (6) 後 援 千葉県、千葉県教育委員会、(公財)千葉県スポーツ協会、流山市、流山市教育委員会、  
(予 定) NPO 法人流山市スポーツ協会
- (7) 競技種目
- |             |          |             |          |
|-------------|----------|-------------|----------|
| ①男子サーティ     | (30 歳以上) | ②女子サーティ     | (30 歳以上) |
| ③男子フォーティ    | (40 歳以上) | ④女子フォーティ    | (40 歳以上) |
| ⑤男子フィフティ    | (50 歳以上) | ⑥女子フィフティ    | (50 歳以上) |
| ⑦男子ロシックスティ  | (60 歳以上) | ⑧女子ロシックスティ  | (60 歳以上) |
| ⑨男子ハイシックスティ | (65 歳以上) | ⑩女子ハイシックスティ | (65 歳以上) |
| ⑪男子ロセブソティ   | (70 歳以上) | ⑫女子ロセブソティ   | (70 歳以上) |
| ⑬男子ハセブソティ   | (75 歳以上) | ⑭女子ハセブソティ   | (75 歳以上) |
| ⑮男子ローエイティ   | (80 歳以上) | ⑯女子ローエイティ   | (80 歳以上) |
| ⑰男子ハイエイティ   | (85 歳以上) | ⑱女子ハイエイティ   | (85 歳以上) |
- (8) 試合方法 各種目ともすべて 11 ポイント 5 ゲームマッチのトーナメント方式とする。
- (9) 競技日程 ※競技日程はあくまでも予定ですので組合せ決定後変更になる場合があります。
- |     |  |
|-----|--|
| 開会式 | 11 月 30 日(木) 13:30～                        |
| 競 技 | 30 日(木) 80 代、85 代                          |
|     | 12 月 1 日(金) 60 代、65 代、70 代、75 代、80 代、85 代  |
|     | 2 日(土) 30 代、40 代、50 代、60 代、65 代、70 代、75 代、 |
|     | 3 日(日) 30 代、40 代、50 代                      |
| 閉会式 | 3 日(日) 15:00～(予定)                          |
- (10) 競技ルール
- ①現行の日本卓球ルールによる。
  - ②粒高、アンチ（系）ラバーの使用制限はない。
  - ③卓球台はブルーもしくはグリーンを使用する。
  - ④使用球は、JTTA 公認プラスチック球；40mm ホワイトのみとする。
  - ⑤競技用ユニフォームは（公財）日本卓球協会の公認マークが付いたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを 2 着以上持参すること。
  - ⑥ゼッケンは 2023 年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
  - ⑦ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして JTTA が公認した接着剤のみを使用すること。
- (11) 参加資格
- ①参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者かつ 2023 年度（公財）日本卓球協会選手登録者で、段級制規程（注 1 参照）に定められた有段者であること。但し、70 歳以上の種目に出場する者は有段者でなければならないが、その段位は問わない。
  - ②以下の各種目の参加適用年齢は下記のとおりとする。

(イ) サーティ	(30 歳以上)	1994 年(平成 6 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ロ) フォーティ	(40 歳以上)	1984 年(昭和 59 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ハ) フィフティ	(50 歳以上)	1974 年(昭和 49 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ニ) ロシックスティ	(60 歳以上)	1964 年(昭和 39 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ホ) ハイシックスティ	(65 歳以上)	1959 年(昭和 34 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ヘ) ロセブソティ	(70 歳以上)	1954 年(昭和 29 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ト) ハセブソティ	(75 歳以上)	1949 年(昭和 24 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(チ) ローエイティ	(80 歳以上)	1944 年(昭和 19 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(リ) ハイエイティ	(85 歳以上)	1939 年(昭和 14 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
  - ③全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。但し、ダブルスのみ全日本社会人卓球選手権大会への重複出場を認める。
  - ④各都道府県代表は、各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
  - ⑤外国籍選手は出場できない。但し、次の場合はこの限りではない。日本で出生した者は、大会申し込み時点まで 3 年以上継続して在住していること。また、外国で出生した者は、大会申し込み時点まで 10 年以上継続して在住していること。
  - ⑥各シングルス種目への参加は一人一種目とする。
  - ⑦無条件参加選手（別表参照）  
2022 年全日本卓球選手権大会（マスターズの部）の各種目ランキングの者【別表 1】および第 56 回全日本社会人卓球選手権大会の男女シングルスベスト 16 で満 30 歳以上の者【別表 2】は、参加資格②に該当する種目の 1 つに推薦出場できるものとする。

## (12) 参加人員：

区分	都道府県名	種目													
		男子サーテ	女子サーテ	男子フオーテ	女子フオーテ	男子フイフテ	女子フイフテ	男子ローシツクステ	女子ローシツクステ	男子ハイシツクステ	女子ハイシツクステ	男子ローセブンテ	女子ローセブンテ	男子ハイセブンテ	女子ハイセブンテ
1	千葉（開催地）、北海道、東京、愛知、福岡	5													
2	埼玉、神奈川、静岡、大阪	4													
3	京都、兵庫、岡山、長崎	3													
4	岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、山梨、新潟、長野、富山、石川、福井、三重、岐阜、滋賀、奈良、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2													
5	青森、宮城、和歌山、鳥取	1													

区分1：開催県及び2022年度日卓協一般男女選手登録人員上位4加盟団体

区分2：2022年度日卓協一般男女選手登録人員5～8位加盟団体

区分3：2022年度日卓協一般男女選手登録人員9～12位加盟団体

区分4：区分1・2・3・5に該当しない加盟団体

区分5：2022年度日卓協一般男女選手登録人員が1位加盟団体の1割に満たない加盟団体

※一般男女登録人員は教職員、日本リーグの選手登録人員を含む

※下記別表の無条件参加資格をもつ選手が、本大会の都道府県予選会に申し込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものと取り扱う。

(13) 参加料 1名 3,000円

(14) 申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。なお、主管地へは本会よりデータをメールで送信する。参加料は加盟団体より①現金書留又は②振込にて、（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square  
（公財）日本卓球協会 宛

TEL：03-6721-0921 FAX：03-6721-0931

② 振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会

(15) 申込締切 2023年10月10日（火）までに申込手続きを完了すること。  
申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。

(16) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

(17) その他

- ①一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は認めない。
- ②やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
- ③開会式には原則として全員参加すること。
- ④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に行う事が望ましいです。
- ⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- ⑥個人情報の取り扱いに関して  
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。
- ⑦当該年度に100歳に達した選手を特別表彰する。

【別表1】2022年全日本卓球選手権大会（マスターズの部）ランキング

男子サーティ				女子サーティ			
1	加藤 悠二	(秋 田)	秋田市役所	1	森菌 美咲	(東 京)	F P C
2	飯野 弘義	(東 京)	T. O. M&卓球三昧	2	片上 知代	(愛 媛)	フォーネット
3	井上 一輝	(愛 媛)	フジ	3	和田 梨布	(大 阪)	和田卓球クラブ
4	川端 友	(埼 玉)	卓球Riki	4	伊東咲陽子	(島 根)	S H I Pスポーツ
5	櫻井 勇治	(埼 玉)	ユージくんの卓球場	5	松本 友里	(神奈川)	MD相模
6	中村 謙吾	(神奈川)	リトルキングス	6	渡邊 真優	(栃 木)	フレンドリー
7	大塚 裕貴	(千 葉)	流山アストロズ	7	藤田有香子	(福 岡)	九州第一工業(株)
8	吉田 和也	(兵 庫)	神戸TC	8	佐藤 加望	(東 京)	B R I T Z
男子フォーティ				女子フォーティ			
1	三田村宗明	(神奈川)	リトルキングス	1	安部 香織	(大 阪)	長吉卓球センター
2	緒方 昭範	(大 阪)	日本製鉄大阪	2	村上 富貴	(宮 城)	桔梗苦羅舞
3	中谷 昌志	(東 京)	卓精会	3	石井和佳子	(埼 玉)	さくらんぼ
4	大貫 謙司	(栃 木)	卓心会	4	佐藤 千昌	(埼 玉)	三峰
5	勝 健真	(奈 良)	緑の館	5	石塚ゆりか	(東 京)	九十九
6	鈴木 正登	(福 島)	トーアエイヨー	6	小野 千代	(東 京)	卓精会
7	大森 隆弘	(東 京)	Member Of STIGA	7	備後 美香	(愛 知)	トヨタスカイ
8	岡野 康幸	(岐 阜)	亀井チャレンジ	8	岡村 麻衣	(京 都)	都クラブ
男子フィフティ				女子フィフティ			
1	枝広 一志	(岡 山)	関西クラブ	1	山田 陽子	(東 京)	アルバトロス
2	向山 収	(福 岡)	アカシア	2	陳ヶ尾芳江	(千 葉)	成田クラブ
3	松井 正幸	(神奈川)	太洋歯科	3	上野 順子	(兵 庫)	小浜クラブ
4	廣瀬 国博	(大 阪)	大阪ナイトクラブ	4	渡辺由希子	(東 京)	アルバトロス
5	中太 隆明	(埼 玉)	親球会	5	中村 理美	(奈 良)	天理クラブ
6	有間 博幸	(東 京)	フィオーレ	6	小林 真紀	(愛 知)	圓クラブ
7	藤井 慎一	(茨 城)	瑞穂クラブ	7	林 華子	(東 京)	BALANCE
8	道明 繁生	(愛 知)	菊友クラブ	8	窪井 直美	(神奈川)	MD相模
男子ローシックスティ				女子ローシックスティ			
1	田中 敏裕	(東 京)	九十九	1	大津絵美子	(香 川)	丸亀SC
2	西家 功	(岡 山)	teamSMASH	2	石橋 淳子	(滋 賀)	ULTRA-7
3	堀川 好実	(熊 本)	SEIZANクラブ	3	藤井 佳子	(茨 城)	瑞穂クラブ
4	西田 忠洋	(島 根)	チームN・E・O	4	浅井 浩子	(大 阪)	いないいないばあ
5	江浜 勲	(神奈川)	日産追浜	5	堀江 文子	(三 重)	海蔵クラブ
6	河合 秀二	(東 京)	卓楓会	6	笹川伊都子	(大 阪)	長吉卓球センター
7	榎並 昭二	(栃 木)	卓心会	7	岩田 公恵	(大 阪)	豊中卓球クラブ
8	花木 友明	(沖 縄)	花木卓球クラブ	8	川原 真帆	(岩 手)	悠悠クラブ
男子ハイシックスティ				女子ハイシックスティ			
1	坂本 憲一	(神奈川)	COLOR	1	坂本 久美	(神奈川)	COLOR
2	松下 浩	(愛 知)	明誠クラブ	2	鶴田 昌枝	(神奈川)	COLOR
3	小松 繁	(兵 庫)	板宿TTC	3	船ヶ山昌子	(愛 知)	サクセス
4	具志堅 一	(東 京)	双葉倶楽部	4	片岡 年子	(大 阪)	みらくる
5	白津 豊久	(東 京)	森の会	5	稲川 佳代	(東 京)	大田クラブ
6	横山 彰	(岡 山)	チーム横山	6	十川 早苗	(徳 島)	さくら卓研
7	本橋 道直	(埼 玉)	一球	7	舟山かつえ	(埼 玉)	駒場クラブ
8	河島 国男	(東 京)	九十九	8	根引 靖子	(兵 庫)	Honey s
男子ローセブントィ				女子ローセブントィ			
1	勝 英雄	(奈 良)	清友クラブ奈良	1	島田 美鈴	(東 京)	淑友クラブ
2	広浜 泰久	(東 京)	神馬クラブ	2	渡邊みち子	(兵 庫)	兵庫卓研
3	吉田 雄三	(高 知)	ヨシダスポーツ	3	横山 祐子	(高 知)	ピンポン館
4	山崎 正樹	(東 京)	友卓会	4	山口 晴美	(愛 知)	クローバー
5	大畑 正	(島 根)	球心会	5	武田 幸子	(愛 媛)	今治モナリザ
6	井津 雅治	(東 京)	友卓会	6	粟生 京子	(東 京)	冠雲
7	林 孝治	(岐 阜)	恵那クラブ	7	加瀬 和子	(東 京)	サザンスターズ
8	石黒 一行	(兵 庫)	パッション9	8	竹田 昌代	(三 重)	桜卓球クラブ

男子ハイセブンティ				女子ハイセブンティ			
1	仲村 功	(東京)	サザンクロス	1	野中よしみ	(福岡)	ピュアメイト
2	細谷 勉	(山梨)	国母JTC	2	宮下 隆子	(埼玉)	大宮スカット
3	中澤 信介	(東京)	平沼クラブ	3	宮内富士子	(埼玉)	彩玉クラブ
4	原田 正	(福岡)	博多ベテラン会	4	太田 裕子	(東京)	冠雲
5	中村 提見	(埼玉)	サザンクロス	5	大倉 勝子	(東京)	卓令
6	富沢 健次	(大阪)	清友クラブ	6	武居 和子	(神奈川)	浜卓会
7	岩崎 健三	(広島)	サンスポーツクラブ	7	片岡登志子	(埼玉)	レインボー
8	塩田 武志	(栃木)	卓令会	8	石原 幸	(大阪)	SAKURA
男子ローエイティ				女子ローエイティ			
1	仲井 照凱	(東京)	代々木クラブ	1	大掛まさ美	(東京)	イーグルス
2	金沢 保久	(埼玉)	ウイング	2	江口貴勲子	(愛知)	こだまクラブ
3	竹内 俊夫	(京都)	舞高クラブ	3	長澤 征代	(東京)	武蔵野クラブ
4	田中 鍛	(東京)	西東京クラブ	4	池西 かつ	(埼玉)	夢華クラブ
5	井上 源市	(大阪)	浜寺クラブ	5	吉村美智恵	(福岡)	COSMOS
6	井伊 國裕	(神奈川)	横浜ベテラン会	6	八木 淳子	(徳島)	北島クラブ
7	藤井 剛	(長崎)	フェニックス	7	福島 正子	(埼玉)	所沢レディース
8	永田 邦夫	(千葉)	市川ベテラン会	8	水野チエ子	(愛知)	ラビタス
男子ハイエイティ				女子ハイエイティ			
1	池内 祥治	(熊本)	SEIZANクラブ	1	小林 友枝	(大阪)	翡翠
2	増田 和雄	(新潟)	新発田クラブ	2	安良岡貴子	(埼玉)	大宮カルミア
3	大滝 泰	(神奈川)	HAZAWA	3	黒沼 茂子	(神奈川)	浜卓会
4	中井 政雄	(東京)	ブルーグリーン	4	五十嵐澄子	(神奈川)	浜卓会
5	渡邊 鉄一	(福岡)	豊前渡邊クラブ	5	池田 和子	(兵庫)	川西グリーン
6	中川 秀夫	(滋賀)	彦卓会	6	今井 光子	(兵庫)	あすなろ
7	茂谷 勲	(大阪)	浜寺クラブ	7	長瀬ちづ子	(愛知)	明誠クラブ
8	芳賀 文治	(東京)	代々木クラブ	8	山根いづ美	(京都)	京都OB会

【別表2】第56回全日本社会人卓球選手権大会 男女ベスト16  
(30歳以上の者が対象：1994年(平成6年)4月1日以前に生まれた者)

男子シングルス				女子シングルス			
1	大島 祐哉	(神奈川)	木下グループ	1	井 絢乃	(広島)	中国電力
2	上田 仁	(埼玉)	T.T.彩たま	2	成木 綾海	(広島)	中国電力
3	吉田 雅己	(栃木)	木下グループ	3	野村 萌	(静岡)	デンソー
4	村松 雄斗	(千葉)	La. VIES	4	玉石 幸穂	(奈良)	エクセディ
5	有延 大夢	(愛媛)	琉球アスティータ	5	出雲 美空	(東京)	サンリツ
6	渡辺 裕介	(鹿児島)	協和キリン	6	三村 優果	(東京)	サンリツ
7	笠原 弘光	(東京)	ハンディ	7	田口瑛美子	(茨城)	昭和電工マテリアルズ
8	田添 響	(東京)	岡山リベッツ	8	森田 彩音	(三重)	デンソー
	酒井明日翔	(東京)	シチズン時計		松岡 優香	(愛媛)	愛媛銀行
	徳永 大輝	(鹿児島)	鹿児島相互信用金庫		中畑 夏海	(静岡)	デンソー
ベ	松山 祐季	(東京)	協和キリン	ベ	笹尾明日香	(大阪)	日本生命
ス	英田 理志	(愛媛)	愛媛県対	ス	瀬山 咲希	(東京)	トプコン
ト	坂根 翔大	(大阪)	関西卓球アカデミー	ト	中森 帆南	(広島)	中国電力
16	上村 慶哉	(東京)	シチズン時計	16	松澤帆乃果	(香川)	百十四銀行
	皆川 朝	(東京)	日野キックフィッシャーズ		菅澤柚花里	(静岡)	デンソー
	松下 大星	(大阪)	クローバー歯科スポーツ		木村 光歩	(広島)	中国電力

※全日本社会人選手権大会に出場する場合は、マスターズの部には出場できない。また、マスターズの部に出場する場合は、全日本社会人選手権大会には出場できない。

注1) 段級制規程要約

段位取得について(平成4年3月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会(マスターズの部)  
③全日本選手権大会(一般・ジュニア) ④全日本選手権大会(団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会

上記5大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権(マスターズの部)の70歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約(平成元年以降)

- (ア) 初出場者・・・・・・・・・・・・・・・・・・初段  
(イ) 同一大会3回目出場者・・・・・・・・・・2段  
(ウ) 同一大会5回目出場者・・・・・・・・・・3段  
(エ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト16入り経験者・・・・4段  
(オ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト4入賞経験者・・・・5段  
(カ) 上記①及び③大会(一般)単または複の優勝者・・・・6段